

埼玉県上田清司知事の記者発表より  
平成21年1月27日  
インターネットの動画より一部分を抜粋

# 荻野吟子賞に山田さんら3氏

男女共同参画社会づくり  
に功績のあった個人、団体を表彰する「さいたま輝きを  
荻野吟子賞」の受賞者を県  
が発表した。個人の部では  
さいたま市の盆栽家山田香



山田香織さん

織さん(三〇)ら三氏が受賞。  
熊谷市(旧妻沼町)出身で、  
日本初の女性医師となった  
荻野吟子にちなんだ賞で、  
表彰式は六日にさいたま市  
内で行われる。



青野輝子さん

山田さんは江戸末期創業  
の盆栽園「清香園」の五代  
目。草花を使い初心者でも  
親しみやすい「彩花盆栽」  
を提唱、キャスターや執筆  
分野でも活躍する。そのほ



木村弘子さん

かの受賞者は女性タクシー  
運転手の先駆者である青野  
輝子さん(六三)狭山市。男  
性はかりだった昭和三十年  
代に運転手となり、四十五  
年間にわたり勤務した女性  
ドライバールの草分け的存在。  
技術士の木村弘子さん  
(六三)さいたま市は、父  
親が開発した土壌浄化法と  
いう汚水処理技術を広めよ  
うと会社を設立し、普及に  
努めた結果、全国四十三市  
町の下水道施設で導入され

ている。  
団体の部は女性の起業を  
支援する「埼玉中小企業家  
同友会女性経営者クラブ・  
ファミ」(さいたま市)、  
林業に携わる女性で結成す  
る「結木の会」(同)の二  
団体。事業所の部は産業廃  
棄物業者「石坂産業」(三  
芳町)、丸山記念総合病院  
(さいたま市)、土屋小児  
病院(久喜市)の三事業所  
が受賞した。  
(小出菜津子)

「木村弘子さんは、技術士でございますが、さいたま市在住で  
あります。

自然の力を利用した土壌浄化法という独自の汚水処理技術  
による下水道施設の提案、普及に務められておりますが、  
最近では、韓国、中国などで土壌浄化法の提案、普及を行って  
おります。

又、NPO法人女性技術士の会のメンバーの一人で、女性の  
科学分野への参画にも尽力されております。

ちなみにこの手法によります汚水処理技術は、四十三の市町村で  
採用されております。いわゆるローテクと言うんでしよるか、  
ローテクノロジーを活用した自然にやさしい、環境にやさしい  
土壌浄化法を確立されておられる方があります。一

